

## 丹沢：葛葉川本谷

- ◆日程 2018年5月20日(日)
- ◆メンバー L：佐藤(俊)、日比野、小山田、津澤、須田(健)
- ◆天候 晴れ

8時に秦野駅に集合して佐藤車、須田車に分乗して葛葉の泉に向かう。名水らしく湧水を大量のペットボトルに汲んでいる人達がいた。その駐車場から葛葉川本谷の入渓口はすぐなので沢装備を準備した。津澤さんは今回初めての沢登りということで、沢靴を佐藤さんに借りたのだがかなり大きくて歩きずらそうだった。

最初の方は日陰が多く小山田さんは寒い寒いと言っていたが、遡行するにしたがって段々開けてきて明るくなり陽当たりもよくなってきた。ただ水はかなり冷たかったので積極的に濡れようとは最後まで思わなかった。この沢は20代の頃確か登っているはずだが歩いていて全く思い出せない。最近そういうことが多くなったような気がするのは私だけだろうか？

佐藤さんがトップで水を得た魚のように進んでいく。聞けば毎年葛葉に来ているとのこと。本当に沢登りが好きなんですね。

すぐ前に大学生らしき5人パーティーがいたので後からゆっくりと進んでいく。F2(7m)の横向ノ滝も危ない感じではなかったが念のためロープを出して確保して登る。板立ノ滝7mもⅢ+位のところをロープで確保して登る。大平橋の手前で休憩してから最後の4段5mの滝を登ると橋の下に出た。この先まで行くか相談した結果、今日はこの辺で勘弁してやろう、ということになり大平橋に上がって終了とした。困難なツメもなく楽しさのみの沢登りであった。

表丹沢林道を下り、途中二ノ塔尾根に入って下るとアッという間に葛葉の泉に着いた。帰りは秦野のゴミ焼却場横に最近できた富士の湯という日帰り風呂に寄った。温泉ではないが名水を使っているらしい。風呂に浸かっていると見えないが、立ち上がると富士山が綺麗に見えた。地元で採れた野菜も買って大満足で帰路に着いた。(記：須田)

CT：葛葉の泉 9:00-板立の滝上 11:30-林道出合 12:20-葛葉の泉 13:00

